



細菌アセルロース を用いた ストローの開発と評価



福島県立福島高校スーパーサイエンス部
1年 岩佐奈々 加藤舞花 松永楓

1

〈目次〉

1. 研究背景
2. 細菌アセルロース (BC)とは？
3. 実験内容と結果
 - (1)BCストローの耐水性評価
 - (2)引張強度の測定によるBCの強度評価
 - (3)ストローの圧縮強度
4. 結論と今後の展望
5. 参考文献



2



1. 研究背景



プラスチックごみの増加により多くの被害

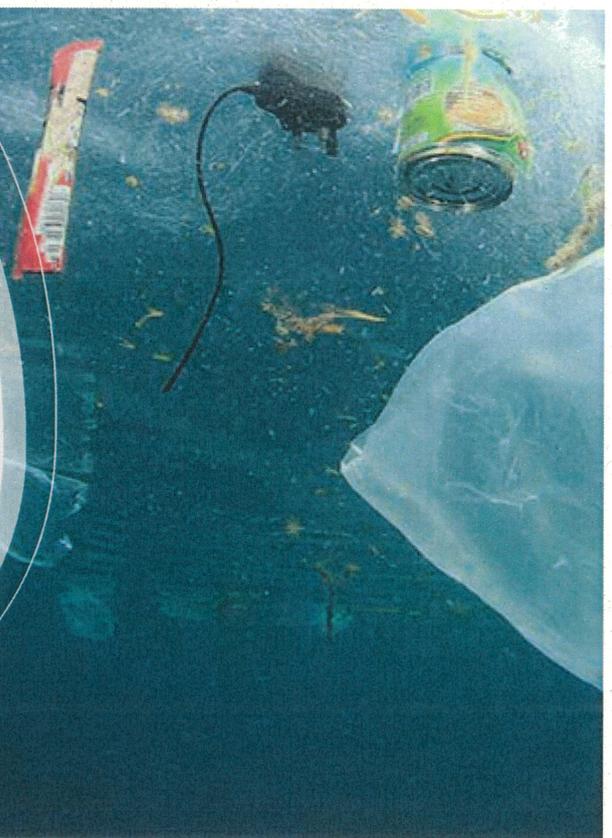


代替品として紙や生分解性プラスチックが使用されてきたが、森林資源を使って作製しているほか、使用感が不十分である。



自分たちで生分解性があり森林資源を利用しない素材を作りプラスチックごみ削減に貢献したい！

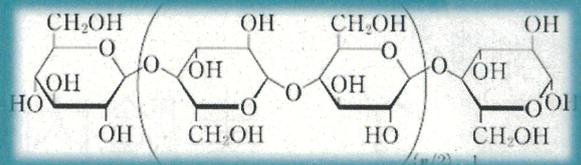
2. バクテリア セルロース (BC) とは？



14 海の豊かさを
守ろう



バクテリアセルロース 〈Bacteria cellulose/BC〉



- 酢酸菌が生成し、木材を用いないセルロース繊維
 - 生分解性・耐水性に優れ、成分上人体に影響なし
 - 緻密な構造
- 繊維の太さが植物性セルロースの約 $1/100$ で、高い強度を持つ

BCの材料である「酢こんにやく」とは？

→食酢の製造過程で表面に発生する膜（酢こんにやく）は、微生物が生産するセルロースナノファイバーであるバクテリアセルロース（BC）の一種である。

- 伝統的な酢の製造法「静置発酵法」で副産物として生成
- 酢の生産に不要なものとして、ろ過・廃棄されている。
- 大手メーカーの台頭により、静置発酵法を守る酢店は減少
- 福島県には、静置発酵法を守る酢店が存在



造酢産業の新たな付加価値の提案

An underwater photograph showing various pieces of plastic waste floating in clear blue water. A large, crumpled white plastic bag is prominent in the foreground. In the background, there is a crushed green and white plastic bottle, a black plastic cap, and other smaller pieces of debris. A white circular graphic with a double-line border is overlaid on the left side of the image, containing the text '3. 実験内容と結果'.

3. 実験内容 と 結果

実験(1) BCストローの耐水性評価

目的

- ・ 性質の異なる**ストロー**を用いたBCストローの耐水性評価
→BCストローの耐水性は他の種類のストローに対してどれほどのものなのかを調べる
- ・ 性質の異なる**飲料**を用いたBCストローの耐水性評価
→性質の異なる飲料によってBCストローはどのような変化を示すのかを調べる

6

実験(1) BCストローの耐水性評価

<性質の異なるストローを用いたBCストローの耐水性評価>

～比較対象～

- ・ BCストロー
- ・ 紙ストローA
- ・ 紙ストローB
(コーティング除去)
- ・ プラスチックストロー



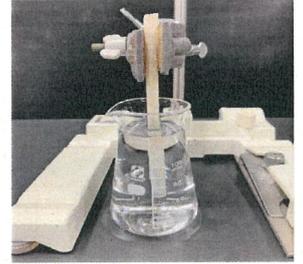
▲実際に製作したBCストロー

7

実験(1) BCストローの耐水性評価

～実験方法～

- ①各ストローの始めの質量を測定し、純水に60分間浸した。
- ②その間、質量を経過時間ごとに記録し、60分経過後にストローを用いて試飲した。



▲実験装置

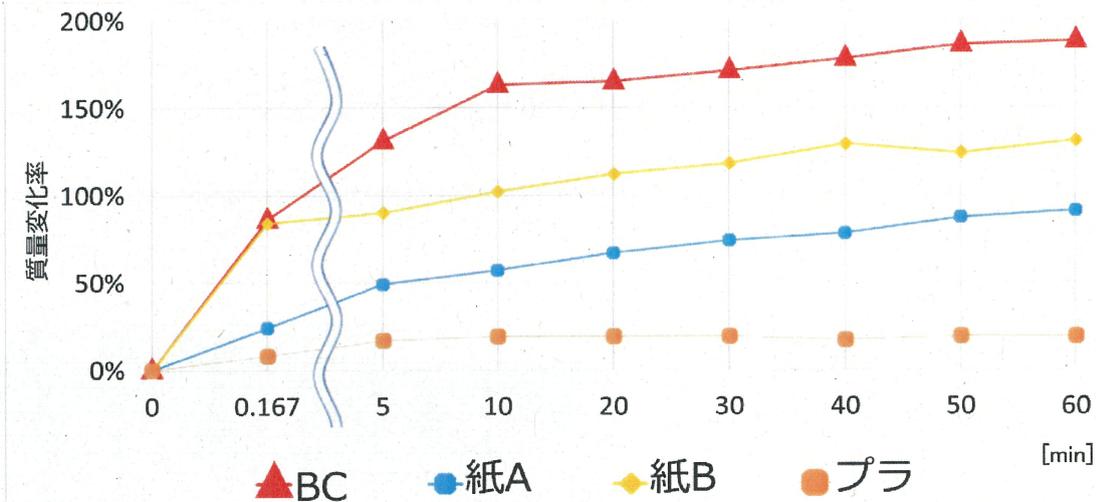
(質量変化) ÷ (ストローの吸水率) として耐水性評価

$$\text{質量変化率} = \left(\frac{\text{経過時間ごとのストローの質量}}{\text{浸水前のストローの質量}} - 1 \right) \times 100$$

8

実験(1) BCストローの耐水性評価

～結果～



▲各ストローにおける時間と質量変化率

9

実験(1) BCストローの耐水性評価

～結果～

○開始10秒における質量の増加

○浸水後5分以降の質量変化率はプラスチックストロー以外のストローでは似た傾向が見られた

○どのストローも正常に試飲可能



ストロー表面に付着した水が原因で質量変化率が急激に増加したが、試飲に影響を与えなかった

10

実験(1) BCストローの耐水性評価

<性質の異なるストローを用いたBCストローの耐水性評価>

～実験方法～

①7種類の飲料

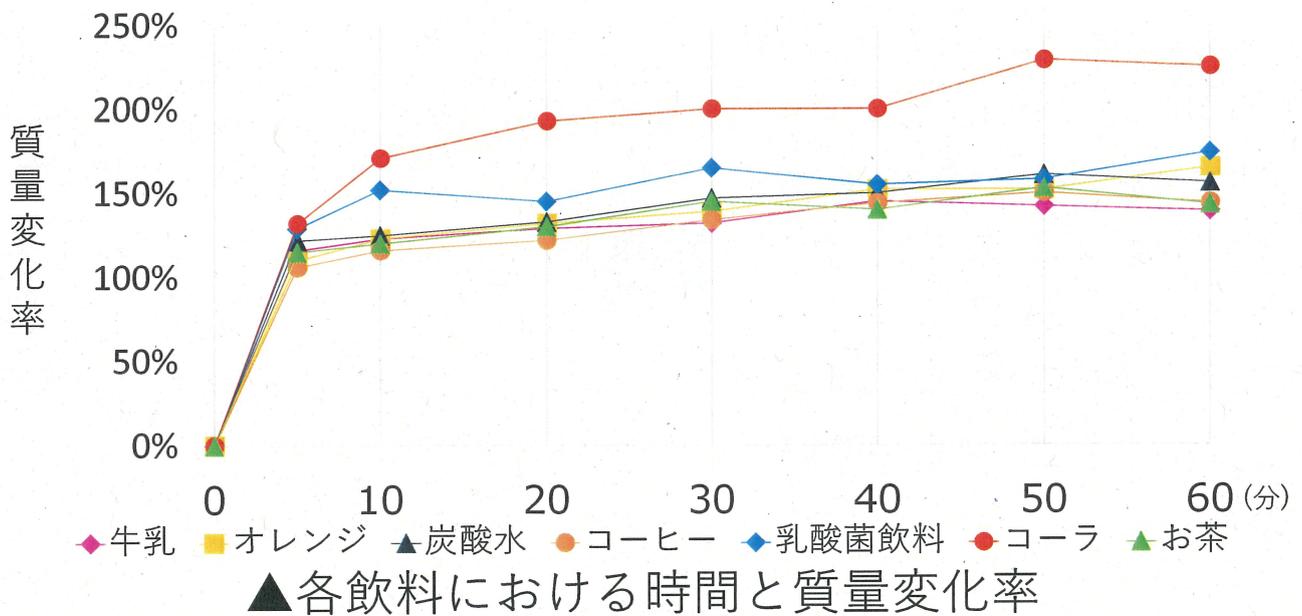
(コーラ:pH2, 乳酸菌飲料:pH3, オレンジジュース:pH4, 炭酸水:pH5, お茶:pH6, コーヒー:pH7, 牛乳:pH7)を用意した。

②各飲料にBCストローを浸し、経過時間ごとに質量を測定した。

11

実験(1) BCストローの耐水性評価

～結果～



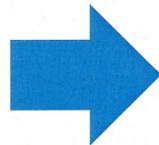
12

実験(1) BCストローの耐水性評価

～結果～

質量変化率が高かった飲料

- 第一位 コーラ (pH2)
- 第二位 乳酸飲料 (pH3)
- 第三位 オレンジジュース (pH4)
- ・
- ・
- 第七位 牛乳 (pH7)



pHが小さい飲料ほど、質量変化率は大きくなる

13

実験(2)引張強度の測定によるBCの強度評価

目的

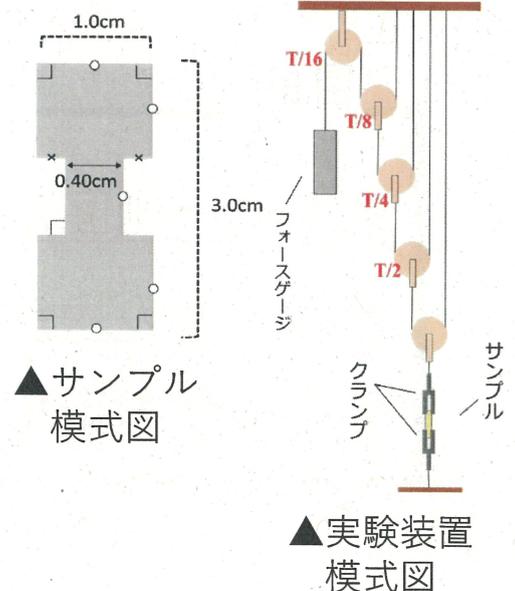
紙ストローの原料である紙とBCストローの原料であるBCの強度を測定・比較し、ストローとしての強度を図る

14

実験(2)引張強度の測定によるBCの強度評価

～実験方法～

- ①紙ストロー、BCストローを切り開き、右図の様なサンプルを作製し、全体を一定時間純水に浸した
- ②各サンプルを動滑車を組み合わせた実験装置(右図)に設置した
- ③サンプルを垂直に引っ張り、破れた際の力を測定した



15

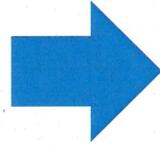
実験(2)引張強度の測定によるBCの強度評価

～結果～

○浸水0分の時点では紙の方が引張強度に優れていたが、時間が経つにつれ、著しくその強度は低下した

○BCに急激な変化は見られず、長時間の浸水に対しても強度は安定していた

○BCの方が紙に比べて平均の厚さが約三分の一だった



紙ストローより

BCストローの方

が強度が高い

16

実験(3) ストロー圧縮強度

目的

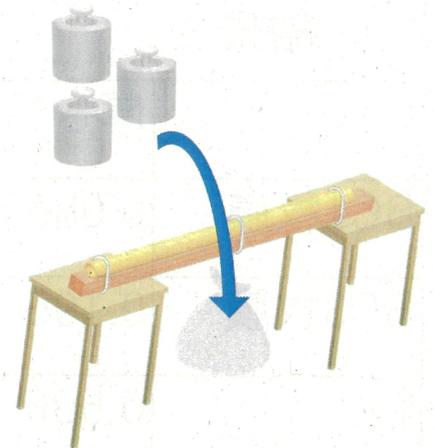
ストロー側面から圧力をかけ、変形や破損する時点の力の大きさを測定することで、製品としての強度を示す。

17

実験(3) ストロー圧縮強度

～実験方法～

- ①各ストローの直径・厚さを測定後、右図の装置に取り付けた
- ②ストローの中央付近に取り付けた袋に分銅を入れていき、変形・潰れ・破損が起こる際の、銅の質量を記録した

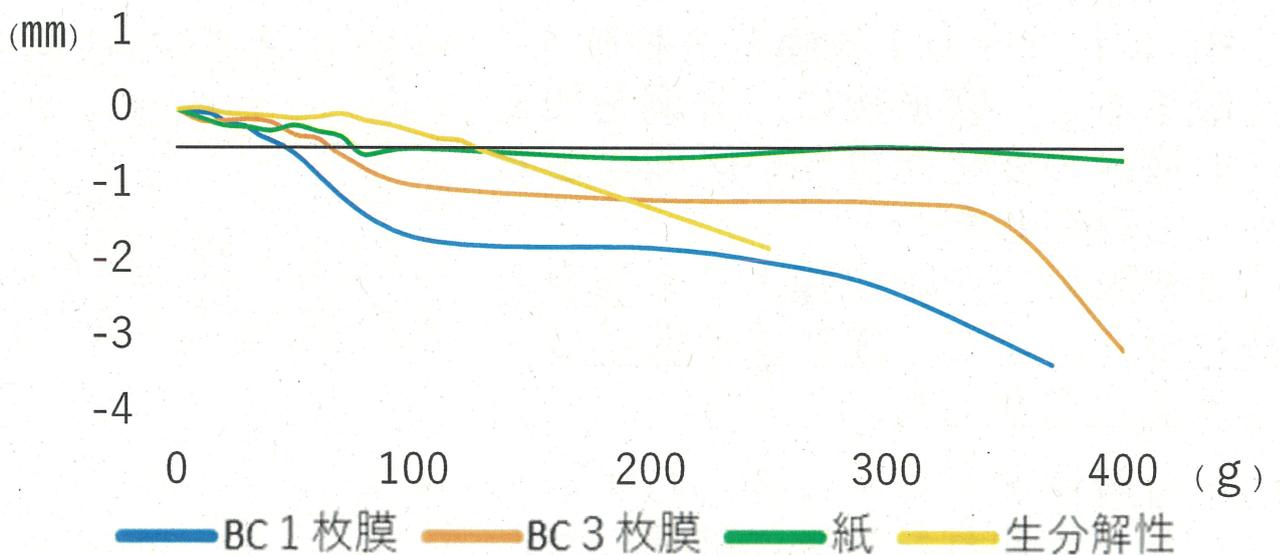


▲実験装置模式図

18

実験(3) ストロー圧縮強度

～結果～



▲質量ごとの直径の変化

19

実験(3) ストロー圧縮強度

～結果～

	厚さ(mm)	変形(g)	潰れ(g)	破損(g)
BC1枚膜	0.086	50	300	370
BC3枚膜	0.195	70	350	400
紙	0.596	80	1300	1550
生分解性	0.057	130	計測不可	250

▲各ストローの厚さと、変形・潰れ・破損 が起きた際の分銅の質量

20

実験(3) ストロー圧縮強度

～結果～

○BCストローの1枚膜と3枚膜を比較すると、変形後に、分銅を加えても直径の変化が少ない区間がどちらにも存在した。

○3枚膜の方が1枚膜よりも強度が高かった。また、厚さは3倍にはなっていなかった。

○生分解性ストローは変形しなかったが、潰れた直後に破損した。

→重ねる膜の枚数を増やすとストローの強度も上がる。さらに、薄さの点で使用感に大きな影響は与えない。

→ストローを噛んだ際に、容易に破損する。

21

An underwater photograph showing various pieces of plastic waste floating in clear blue water. A large, crumpled clear plastic bag is the most prominent object on the right. Other items include a green glass bottle, a black plastic cap, and some smaller pieces of debris. A white circular graphic with a blue border is overlaid on the left side of the image, containing the title text.

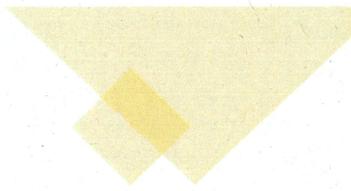
4. 結論と 今後の展望

結論として

- ◆酢こんにゃく由来のBCストローの作製に初めて成功
- ◆BCストローは使用想定時間内なら使用可能だった
- ◆BCストローは浸水後も引張強度の大幅な減少が見られなかった



- ・紙ストローの代替品としてのBCストローの普及
- ・世界のプラスチックごみ削減に貢献
- ・伝統的な造酢産業への新たな付加価値の提案
- ・原発事故の風評被害が残る福島的一次産業の活性化



〈今後の展望〉

- ・ 衛生面でのBCストローの性能評価、使用感の改善
- ・ BCの生産の効率化
- ・ 文化祭や地元行事での試飲調査
- ・ IRスペクトル解析によるBCの浸水前後での構造的変化の解析



23

5. 参考文献

(1) 伝統てきなお酢産業最高作戦～日本独自の発酵産業の 文化的・科学的価値～

小山絵凧 (愛媛大付属高校)

(2) 山中茂 「微生物がつくる超微細セルロース利用研究の最近の進歩」

繊維学会誌 52 (3)、p115-118、1996

(3) 吉永文弘、外内尚人、渡部乙比古

24